



【社会の動向】

栃木県教育振興基本計画2025で示された教育をめぐる社会の状況

- ・人口減少、高齢化
- ・技術革新
- ・グローバル化
- ・自然災害、感染症等
- ・地域コミュニティの変化

【学習指導要領】

- ・「社会に開かれた教育課程」の重視
- ・確かな学力、豊かな心や健やかな体の育成
- ・育成を目指す資質・能力の明確化
- ・「主体的・対話的で深い学び」の授業改善
- ・カリキュラムマネジメントの推進

【栃木県の教育】

◇栃木県教育振興基本計画2025(最終年)

ー基本理念ー

とちぎに愛情と誇りをもち
未来を描き ともに切り拓くことのできる
心豊かで たくましい人を育てます

那珂川町の教育

◇那珂川町教育振興基本計画

郷土に誇りをもち、社会の一員として自立した、たくましい人づくり

◇ハッピースローププラン

認定こども園・小学校・中学校の「学びの連続性」を考慮し、発達の段階に応じた一貫性のある効率的な支援を進めることで、安心して園生活・学校生活を送り、将来に向かって主体的に力強く生きようとする子どもを育む。

地域・生徒の実態

- ・人なつこく、友達と楽しく過ごしている。
- ・ルールを守って生活することができる。
- ・基本的な生活習慣について個別に支援をしている。
- ・前向きに学習に取り組むことができる。基礎学力の定着を目指している。
- ・運動の楽しさを味わえるように活動の工夫をしている。
- ・保護者や地域の方々は、学校の教育活動に協力的である。
- ・コミュニティスクールの運用により、体験活動が充実している。

学校教育目標

郷土を愛し、しなやかな心とたくましい体を持ち、自ら未来を拓くことのできる生徒の育成

めざす学校像

- ◇他者を尊重し、
自分らしさを伸ばす学校
- ◇自ら課題を見つけ、
仲間と学び合う学校
- ◇地域に愛され、
地域に貢献する学校

めざす生徒像

- ◆多様性を認め合い、協働する生徒
- ◆自分で考え、判断し、自立した生徒
- ◆夢や志をもち、挑戦し続ける生徒

めざす教師像

- ◇教師の個性を生かし、
信頼される教師
- ◇幅広い視野と
柔軟な対応力をもった教師
- ◇自信と誇りをもって
誠実に生徒と向き合える教師

経営の基本方針・具現化するための重点

【徳】豊かな心の醸成

①居がい感のある学級経営

- ・配慮生徒への支援

②凡事徹底の定着

- ・「時間を守る」指導の徹底
- ・「あいさつ」の励行

③道徳教育の充実

- ・道徳科35時間の実施

【知】確かな学力の定着

①授業内容の定着

- ・振り返りの工夫と充実

②「表現力」の向上

- ・「話す」「書く」活動の充実

<学校課題>

※確かな学力の定着を図る指導法の工夫

③特別支援教育の充実

- ・適切な交流及び共同学習の推進

【体】健やかな心身の育成

①体力向上の推進

- ・保健体育科での運動量の確保

②健康教育の充実

- ・「規則正しい生活リズムの定着」を目指した支援

③安全教育の充実

- ・危機回避能力の育成

【徳】【知】【体】を支える安心・安全な教育環境づくり

◆過ごしやすい環境づくり

- ・整理整頓と掲示の工夫
- ・清掃活動の充実

◆新たな教師の学びづくり

- ・現職教育の充実
- ・業務改善モデル校の推進

◆地域とともにある学校づくり

- ・地域教材、人材の活用
- ・学校便り、HPでの啓発

◆生徒、教職員が安心して過ごせる学校

- ・生徒との信頼関係づくり
- ・居心地の良い職員室づくり